



文学創造都市 おかやま

最近 文字や文章を 声を出して読んでいますか？
あなたのお気に入りの文章を 声を出して読んでみましょう
お気に入りの文章（5分～10分）を持って ぜひご参加ください

令和6年度 岡山市立一宮公民館主催講座

おん ど く か い 音 読 会

①令和6年12月21日(土) 14:00～16:00

②令和7年 1月11日(土) 14:00～16:00

※①②は別々の内容の予定。両方でもいずれかでもお申込み可。

【講 師】森脇 辰彦さん

【定 員】各回10名 【受講料】200円/回（当日集金）

【会 場】一宮公民館

【持ち物】お気に入りの小説・詩・評論などを各自持参
（5～10分程度の内容のもの。）

【申込み】12月9日(月)9:30から、電話・窓口にて。

問い合わせ・申し込み

岡山市立一宮公民館

〒701-1211 岡山市北区一宮638-1

電話:086(284)6224

～森脇さんより～

私にとっては懐かしい思い出ですが、〇〇さん、続きを読んでください。

いつ、自分があてられるかドキドキした思い出ありませんか？

それが音読でした。

黙読でも、朗読でもありません。

音読とは、書かれた文章を声に出して読むこと。

それは、目で文字を追いかける。理解し、正しく声に出して人に伝える。

文には、読点、句点があり、句点までがひとかたまりです。単語、文節、文、となります。

自分勝手に単語や文を切って読むと、意味が解らなくなります。

書かれていることを、聞いている人に正しく伝えなければなりません。

人ってすごいことをしていると思いませんか。